第4次総合計画　管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度　平成30年度

施策コード	512	施策	資源を大切にする社会システムの形成
管理事業	ごみ処理事業		

3　枚のうち　1　枚目

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
① 廃棄物処理施設整備費積立事業	環境政策室	廃棄物処理施設の建替等に要する費用を基金に積み立てる。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 （千円） 462	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	廃棄物処理施設整備に要する莫大な費用は、世代間で公平に負担する必要があることから、計画的な積立が求められる。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
② ごみ分別排出啓発事業	事業課	ごみの12種分別のPR用ビラ、看板、分別排出用コンテナの配布を行い、市民の循環型社会構築への理解を高め、分別意識の向上とごみの減量を図る。	事業の一部が法定事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 （千円） 6,874	□ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正に伴い、平成31年4月から、資源物を持去る者に対するパトロールを実施している。また悪質な持去り行為者に対して、警察と連携した取組みをすすめる。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
③ 医療に伴う排出物等・動物の死体収集運搬事業	事業課	医療に伴う排出物等・動物の死体の収集運搬を行う。	事業の一部が法定事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 （千円） 12,528	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■	・ペットだけでなく、道路上等で死亡している動物も収集する必要があり、生活環境の保全のためには欠かせない事業である。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
④ 家庭系ごみ収集運搬委託事業	事業課	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。	事業全体が法定事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 （千円） 1,802,009	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■	・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており、廃棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業務の確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう指導していく必要がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑤ 家庭系ごみ収集運搬直営事業	事業課	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。	事業全体が法定事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 （千円） 31,531	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・家庭系ごみ収集運搬については市町村の自治事務であり、職員自身が収集することにより、委託事業者に対する的確な指導・監督や多様化する市民ニーズへの対応が可能となる。また、災害時や非常時にも迅速に対応できるよう直営収集体制を維持する必要があるため、継続的な職員採用や適正配置に努める。 なお、平成30年度に発生した大阪府北部地震及び台風21号に伴い、市直営により臨時収集したがれき類等の災害廃棄物は161.28tであった。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑥ 公共施設収集運搬委託事業	事業課	一部の市内公共施設から排出される水銀使用製品産業廃棄物である廃蛍光灯及び廃乾電池をリサイクルし適正処理を行う。	事業の一部が法定事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 （千円） 871	□ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・現在、公共施設（66施設）から排出される蛍光灯及び乾電池をリサイクルすることを目的に平成11年（1992年）から啓発事業として実施している。平成29年度の法令等の改正により、水銀使用製品産業廃棄物の処理については、他の物と混合しないように保管し、破砕させず、収集・運搬することが必要となった。 今後、環境部において、全ての公共施設から排出される水銀使用製品産業廃棄物をリサイクルすることを目的として、費用対効果も含めて検討をすすめる必要がある。	継続

上記以外の予算事業　※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課
一般事務事業	環境政策室

事業名	所管室課

第4次総合計画　管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度　平成30年度

施策コード	512	施策	資源を大切にする社会システムの形成

管理事業	ごみ処理事業	3　枚のうち　2　枚目

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑦　施設管理事業	事業課	事業課庁舎の維持管理	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成　30　年度 （千円） 14,103	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■	・建築後44年が経過し、施設の老朽化が著しく雨漏り等が悪化しており、中長期的な視点から今後の施設のあり方を早急に検討する必要がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑧　事業所減量・資源化指導事業	事業課	市内事業所に対し排出処理等の実態調査を行い、ごみの減量・排出抑制・リサイクルの取り組み等を指導している。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成　30　年度 （千円） 2,266	□ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■	・事業所から排出されるごみには依然として資源化可能な紙類が多いため、古紙の再資源化に関わる情報提供等、更なる啓発活動に努める。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑨　大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業	資源循環エネルギーセンター	近畿の自治体、港湾管理者が出資する事業であり、本市も含めて近畿圏から発生する廃棄物の最終処分を安定的に行い、埋立地の利活用や、港湾機能の整備を図っています。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成　30　年度 （千円） 2,250	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しによりさらに効果的な事業にできる余地がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑩　資源循環エネルギーセンター施設管理事業	資源循環エネルギーセンター	資源循環エネルギーセンターの施設管理運営の経費です。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成　30　年度 （千円） 83,880	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 ■ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・サービスの対象範囲が特定な者であるため,適正な受益者負担を求めている。 ・現在の事業費は適正であるが、センター建設から経年していくことで、今後事業費が増加する傾向にある。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑪　資源循環エネルギーセンター塵芥焼却処理事業	資源循環エネルギーセンター	吹田市域から排出される一般廃棄物のうち、燃焼ごみの焼却処理及び残灰、溶融処理物の処理を行います。	事業全体が法定事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成　30　年度 （千円） 1,492,611	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・事業効率の向上に努め事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。 ・現在の事業費は適正であるが、設備の経年により、今後事業費が増加する傾向にある。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑫　ごみ処理事業	破砕選別工場	破砕選別工場に搬入されたごみの破砕・解体・選別を行うことにより、資源回収及び有害危険ごみの適正処理を行う。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成　30　年度 （千円） 374,551	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・プラント設備の老朽化により維持管理にかかる労力は増大しているが、適切にごみ処理ができている。 ・老朽化した設備については、更新や適切な点検等により故障によるごみ処理停止を未然に防止する必要がある。	継続

上記以外の予算事業　※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画　管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度　平成30年度

施策コード	512	施策	資源を大切にする社会システムの形成

管理事業	ごみ処理事業	3　枚のうち　3　枚目

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑬ 破砕選別工場施設管理事業	破砕選別工場	破砕選別工場及び資源リサイクルセンターにおける施設の維持管理を行う。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度（千円）79,849	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・施設を支障なく使用できてはいるが、今後老朽化していく施設に対して予防保全すべき建物や建築設備について計画的に改修工事を実施していく必要がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑭ 破砕選別工場延命事業	破砕選別工場	老朽化した破砕選別工場及び資源リサイクルセンターを延命するために年次的に工事等を行う。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度（千円）0	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・環境省の循環型社会形成交付金対象となったため、事業を見直し、破砕選別工場等基幹的改良事業に移行。	縮小又は再構築など

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑮ 破砕選別工場等基幹的改良事業	破砕選別工場	破砕選別工場及び資源リサイクルセンターにおける施設の長寿命化及び地球温暖化対策を目的とした基幹的改良工事等を行う。	市が独自に実施している事務

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度（千円）1,642	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 ※課題があるものは■	・交付金の交付要件であるCO2の3%以上の削減を確実にする必要があります。 ・工事中、設備切り替えのため、設備を停止する必要がある場合は、ごみ処理への影響を最小限に留めて対応します。	継続

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑯			

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度（千円）	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■		

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑰			

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度（千円）	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■		

事業名	所管室課	事業概要（事業の具体的な内容を端的に記入）	実施区分
⑱			

決算額（事業費）	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度（千円）	□ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 ※課題があるものは■		

上記以外の予算事業　※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課